

資料 2 - 2

第 1 回府中市学校教育プラン検討協議会における指摘事項及び変更内容について

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
1	施策 1	3		① 2 段落目「…<u>都</u>と同程度で推移しています。中学校においては、国語、数学ともに、<u>都</u>を上回る形で」から、「<u>東京都の平均値</u>と同程度で推移しています。中学校においては、国語、数学ともに、<u>東京都の平均値</u>を上回る形で」に修正しました。 ② 3 段落目「…小学校では、令和 3 年度、令和 6 年度<u>ともに</u>、国語、算数は、下位層（C 層、D 層）の割合が多くなっています。」から、「…小学校では、令和 3 年度、令和 6 年度<u>いずれにおいても</u>、国語、算数<u>ともに</u>、下位層（C 層、D 層）の割合が多くなっています。」に修正しました。 ③ 4 段落目「<u>一方</u>、中学校では、国語、<u>数学ともに</u>、上位層（A 層、B 層）の割合が多くなっています。<u>また</u>、令和 6 年度は、<u>下位層（C 層、D 層）の割合が令和 3 年度と比べて減少しています。</u>」から、「<u>一方</u>、中学校では、国語については、上位層（A 層、B 層）の割合が<u>東京都の平均値より</u>多くなっています。<u>一方、数学は、令和 6 年度は、A 層の割合が減少し、B 層、C 層の割合が増加しています。</u>」に修正しました。 ④ 5 段落目「…小学校では<u>習熟度にまだ差があることが課題</u>となっています。」から、「…小学校では<u>基礎的・基本的な知識等の定着を一層図ることが課題</u>となっています。」に修正しました。 ⑤ 6 段落目「…基礎・基本を確実に習得させ、学校における授業改善や個に応じた指導をより一層推進<u>しながら</u>、習熟度の差を少なくしていく必要があります。」から、「…基礎・基本を確実に習得させ、<u>児童・生徒一人一人の学力の向上を図るために</u>、学校における授業改善や個に応じた指導をより一層推進<u>していく</u>必要があります。」に修正しました。	指導室
2	施策 1	7	「東京都児童・生徒体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について、結果を男女で分ける必要はないのではないか。	体力についての内容であり、男子と女子で分けて調査しているため、男女別の結果を掲載しています。	指導室
3	施策 1	7	「東京都と同じレベル」との表現があるが、何と比較しているかが不明瞭である。	「東京都の平均値」と同じレベルである旨を明記しました。	指導室
4	施策 1	7	「東京都児童・生徒体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について、次ページの根拠資料を見ると、「常に東京都の平均値を上回っている」という表現は検討が必要。	「女子は <u>常に</u> 東京都の平均値を上回っています」から、「女子は <u>概ね</u> 東京都の平均値を上回っています」に修正しました。	指導室

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
5	施策 1	9	「認知したいじめについては、全て対応し、」という表現について、法令に基づいた対応であるときちんと表現すべき。	根拠法令を記載し、「 <u>いじめ防止対策推進法に基づき、</u> 」という表現を加えました。	指導室
6	施策 1	10	「…児童・生徒が増加傾向にあり、」から、「…多様な学びの場を整備しています。」について、文章がつながっていない。文章を区切る等が必要。	冒頭「特別な支援を必要とする児童・生徒が増加傾向にあり」を削除しました。	指導室
7	施策 1	13		「… <u>心身</u> の健康増進を図ります。」から、「… <u>心身</u> の健康増進を図ります。」に修正しました。	指導室
8	施策 1	13	1－1について、基礎学力の定着だけではなく、考える力や社会に出ていくときに必要な力についても書かれているので、いずれ項目名の検討が必要。	1－1を「 <u>知識・技能の定着、思考力・判断力・表現力等の伸長に向けた取組の推進</u> 」とし、「 <u>■小学校・中学校における基礎学力の定着</u> 」から、「 <u>■個別最適な学びと協働的な学びの充実</u> 」に修正しました。	指導室
9	施策 1	13		3段落目「さらに、基礎的・基本的な知識を確実に習得するため、家庭での学習も大切にします。」から、「さらに、基礎的・基本的な知識・ <u>技能</u> を確実に習得するため、家庭での学習も大切にします。」に修正しました。	指導室
10	施策 1	14	「障害理解教育」という言葉について、確認すること。	「 <u>障害理解教育</u> 」から、「 <u>障害等の理解・啓発</u> 」に修正しました。	指導室
11		15		「<u>■道徳教育の推進</u>」 ①1段落目について、「…児童・生徒が主体性を<u>持</u>って、様々な人々と議論したり…」から、「児童・生徒が主体性を<u>も</u>って、様々な人々と議論したり…」に修正しました。 ②2段落目について、「…また、道徳授業地区公開講座<u>や土曜授業</u>等の機会を通じて…」から、「…また、道徳授業地区公開講座<u>や土曜授業</u>等の機会を通じて…」に修正しました。 「<u>■環境保全に対する意識を育む取組の推進</u>」 「…総合的な学習の時間<u>に</u>府中市の自然環境を学んだり…」から、「…総合的な学習の時間<u>を中心に、</u>府中市の自然環境を学んだり…」に修正しました。	指導室
12	施策 1	16	「健康・安全教育の推進」について、東京都の安全教育プログラムに合わせて「安全社会に貢献」という表現ができないか。	「 <u>他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育てます。</u> 」という表現を追記しました。	指導室
13	施策 1	16	1－3について、落雷事故について触れるべきではないか。「自然災害に対応する力」等の文言が必要ではないか。	「 <u>地震や風水害、落雷等の災害安全を意識した教育活動を行い、危険を予測し回避する能力</u> 」という表現を追記しました。	指導室

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
14	施策 1	16	「健康・安全教育の推進」について、「6月から9月を～を設定し」の言い回しを整理をすること。	「…令和7年度から、6月から9月を「熱中症予防要配慮期間」を設定し…」から、「…令和7年度に6月から9月までを「熱中症予防要配慮期間」と定め…」に修正しました。	指導室
15	施策 1	17	「ふるさと学習の推進」について、「府中かるた」について触れると良い。	「「新府中市史」を活用し…」から、「「新府中市史」、 <u>「武蔵府中郷土かるた」</u> 等を活用し…」に修正しました。	指導室
16	施策 1	18	「教育資源を生かした教育活動の充実」について、現プランの3段落目が抜けているが理由があるか。 これからの学校教育は校種単体ではなく、異校種・地域・大学・企業等との連携が必要であるので、検討が必要。	3段落目に異校種・地域・大学・企業等と連携する旨を加えるため、「 <u>さらに、市内の都立高等学校・特別支援学校や大学、団体等と連携し、教育活動の充実や教員の専門性の向上に取り組みます。</u> 」という表現を追記しました。	指導室
17	施策 1	19	2－3について、なぜ「研修機会」としたのか。内容を含めての充実ではないのか。	「支援員等を対象とした <u>研修機会を充実し、</u> 」から、「支援員等を対象とした <u>研修を充実させ、</u> 」に修正しました。	指導室
18	施策 1	20	3－4について、保護者への理解啓発を図ること、P連、スクールカウンセラー、SSW、地域との連携等について触れると良い。	P.21に「 <u>スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関連機関等と連携しながら、</u> 」という表現を追記しました。	指導室
19	施策 1	20	こころの健康観察を学校での取り組みに入れられるのではないかと考えるので、検討が必要。	P.21に「 <u>児童・生徒が使用している端末を活用した「心の健康観察」を実施し、児童・生徒の気持ちの変化や不安感を見逃さないようにするとともに、</u> 」を追記しました。	指導室
20	施策 1	22		「ICT機器の活用」を各施策の最後に記載したことにより、削除しました。	教育総務課
21	施策 1	22	4－1について、共有・表現するツールであることについて触れると良い。また、マイナス面についての記載（…に注意しつつ、デジタルとアナログの良いところを活かしながら等）を記載する必要はないか。	共有・表現することについての表現を追記しました。 否定的な表現ではなく、デジタル及び紙媒体のそれぞれの良さを生かすという趣旨の表現としました。	指導室
22	施策 1	22	府中市はデジタル教科書のみを使用するように読める。「デジタル教科書を使用した」という表現については、再考した方が良い。	「 <u>これまでの紙の資料等を使った学習に加えて</u> 」という表現を追記しました。	指導室

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
23	施策 1	22		4－2について、「…一人一人が <u>自己</u> の進度に合わせて学びを進めていくための個に応じた指導の充実を図ります。また、児童・生徒が自宅でデジタル学習ドリルで予習したことを生かし <u>ながら</u> 授業を行うなど、家庭学習と授業をつなげ、より学びを深めていきます。」から、「…一人一人が <u>自ら</u> の進度に合わせて学びを進めていくための個に応じた指導の充実を図ります。また、児童・生徒が自宅でデジタル学習ドリルで予習したことを生かし <u>た</u> 授業を行うなど、家庭学習と授業をつなげ、より学びを深めていきます。」に修正しました。	指導室
24	施策 1	23		成果指標について、総合計画との整合を図り、 ①現状値令和2年度を削除しました。 ②「通常の学級における学校生活支援シート作成率」を追加しました。	教育総務課
25	施策 2	25	施策2の「1－1 不登校児童・生徒に対する重層的な支援」、「1－2 就学相談や教育相談の充実」、「1－3 個に応じたきめ細やかな支援の実施」の順を入れ替えます。	施策2では、施策の方向性を「教育相談・教育支援」としていることから、主な取組の掲載順を「1－1 就学相談や教育相談の充実」、「1－2 個に応じたきめ細やかな支援の実施」、「1－3 不登校児童・生徒に対する重層的な支援」と改めました。	教育総務課
26	施策 2	25		「3－1 定期健康診断の実施」から、「3－1 定期健康診断 <u>等</u> の実施」に修正しました。	学務保健課
27	施策 2	28		主な取組の掲載順を「1－1 就学相談や教育相談の充実」、「1－2 不登校児童・生徒に対する重層的な支援」と改めました。	教育総務課
28	施策 2	29	1－4について、「…を定期的に実施し、」とあるが、「開催し、」ではないか。	「定期的に <u>実施</u> し」から、「定期的に <u>開催</u> し」に修正しました。	指導室
29	施策 2	29		1－4の4段落目について、「また、全ての市立小・中学校で年3回実施するいじめに関する授業により…」から、「また、全ての市立小・中学校で年3回実施するいじめ <u>防止</u> に関する授業により…」に修正しました。	指導室
30	施策 2	30		①1段落目「…奨学金制度 <u>を</u> 見直し <u>ていきます</u> 。」から、「奨学金制度 <u>の</u> 見直し <u>を行います</u> 。」に修正しました。 ②2段落目「…海外留学奨学資金の貸付け <u>を</u> 今後も実施していきます。」から、「…海外留学奨学資金の貸付け <u>については、を</u> 今後も実施していきます。」に修正しました。	教育総務課

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
31	施策 2	30		「3-1 定期健康診断の実施」、「…各学校での定期健康診断を通して…」から、「3-1 定期健康診断等の実施」、「…各学校での定期健康診断等を通して…」に修正しました。	学務保健課
32	施策 2	31	成果指標の「不登校状況が改善した者」の改善の定義とは何か。学校以外の他機関とつながっている等の指標もあると考えるので検討して欲しい。	「不登校状況が改善した者」から、「不適応状況に改善がみられた者」に改め、率の定義を追記しました。	指導室
33	施策 2	31	成果指標の「不登校状況が改善した者」の改善率について、数字が一人歩きしないため、改善率の考え方を明記するように。	「不登校状況が改善した者」から、「不適応状況に改善がみられた者」に改め、率の定義を追記しました。	指導室
34	施策 2	31	成果指標の「不登校児童・生徒のうち、学校内外の機関による相談・指導等を受けた者の割合」について、問題行動調査では、「専門的」、「担任から指導を受けたか」という整理がある。見直しにあたって、整理が必要。	「学校内外の機関による相談・指導等を受けた者の割合」から、「学校内外の機関等で専門的な相談等をうけた者及び教職員から週1回程度以上の相談等を受けた者の割合」に修正しました。	指導室
35	施策 2	31		成果指標 ①「不登校児童・生徒の出現率」を削除しました。 ②不登校児童・生徒の相談率を小60.4% 中48.5%から、96.3%に修正しました。 また、「児童・生徒の状況（病気、経済的理由、その他を除く）」の表を追加しました。	指導室
36	施策 2	31	「地域・家庭・関係機関等の連携」について、医療機関との連携について記載が必要ではないか。 「児童・生徒の健康」を「児童・生徒の心身の健康」とした方が丁寧ではないか。	医療機関との連携について記載し、「児童・生徒の健康に関する情報を保護者と学校で正しく共有し…」から、「児童・生徒の健康に関する必要な情報を保護者と学校で正しく共有し…」に修正しました。	指導室
37	施策 3	33		目指す姿の●3つめについて、「…学校と連携して食物アレルギーの事故防止の取組を徹底しています。」から、「…学校と連携して食物アレルギーの事故防止の取組を徹底しています。」に修正しました。	学務保健課
38	施策 3	33		「1学校の規模・配置の適正化を踏まえた学校施設の改築・長寿命化」について、「1学校の規模・配置の適正化を踏まえた学校施設の改築・長寿命化」に修正しました。	学校施設課
39	施策 3	33		同2段落目、「今後はこの計画に基づき、学校施設の改築事業を実施します。」から、「今後はこの計画に基づき、学校施設の改築事業を進める必要があります。」に修正しました。	教育総務課

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
40	施策 3	35		「4 学校給食の運営」について、「保護者の経済的負担の軽減のため、 <u>当分の間</u> 、学校給食費の公費負担及び学校給食代替費用助成事業を継続するとともに、安定的な給食提供のため、給食設備の維持保守に努めます。食物アレルギーの事故防止に向けた取組 <u>み</u> を徹底し…」から、「保護者の経済的負担の軽減のため、 <u>当分の間</u> 、学校給食費の公費負担及び学校給食代替費用助成事業を継続するとともに、安定的な給食提供のため、給食設備の維持保守に努めます。食物アレルギーの事故防止に向けた取組 <u>み</u> を徹底し…」に修正しました。	学務保健課
41	施策 3	35		「4 学校給食の運営」について、「全ての児童・生徒に、安全・安心でおいしい学校給食を提供 <u>していきます</u> 。」から、「全ての児童・生徒に、安全・安心でおいしい学校給食を提供 <u>する必要があります</u> 。」に修正しました。	教育総務課
42	施策 3	35,36		「1 学校 <u>の</u> 規模・配置の適正化を踏まえた学校施設の改築・長寿命化」を「1 学校 <u>の</u> 規模・配置の適正化を踏まえた学校施設の改築・長寿命化」に修正しました。「1－1 学校 <u>の</u> 規模・配置の適正化」を「1－1 学校 <u>の</u> 規模・配置の適正化」に修正しました。	学校施設課
43	施策 3	36	1－2 について、「温かみと落ち着きのある空間」とはどのようなイメージか。	木目調の素材・色味で表しています。	学校施設課
44	施策 3	36		1－2 の 2 段落目、「…温かみと落ち着き <u>のある空間で</u> …」から、「温かみと落ち着き <u>を感じられるような空間を</u> 目指し、…」に修正しました。	学校施設課
45	施策 3	—	校舎改築について、老朽化の他に、教育内容の変化に柔軟に対応できるよう、校舎・教室の検討内容についての記載が必要。	P.35 の「1－2 校舎等の改築」の「 <u>■</u> 様々な学習活動に対応できる環境」に「児童・生徒が主体的・対話的で深い学びができるよう、 <u>教育環境の変化や</u> 多様な学習活動に柔軟に対応できる施設づくりを進めていきます。」と追記しました。	指導室 学校施設課
46	施策 3	37	2－1 について、外部の専門家による点検はあるのか。	遊具点検について、専門家の指摘により、修繕を行っています。予防保全については、漏水など学校運営に影響が生じるものについて、定期的に予防保全しています。	学校施設課
47	施策 3	37	3－3 について、通学路の防犯カメラの設置状況は増えているのか。	現状 170 台程度の防犯カメラがあり、毎年、PTA、学校、教育委員会、道路部局、警察と連携して通学路点検を行い、要望があった必要な箇所に追加で設置している状況です。	学校施設課

No.	施策番号	該当ページ	指摘内容	変更内容・変更しない場合は理由	担当課
48	施策3	38		①「3-4 教育関連施設の<u>管理と活用</u>」から、「3-4 教育関連施設の<u>管理・運営</u>」に修正しました。 ②3-4の2段落目、「学校教育を支援する拠点として施設を適切に管理・運営するとともに、不登校児童・生徒の社会的自立に資する取組を推進します。」から、「学校教育を支援する拠点として<u>当該施設</u>を適切に管理・運営するとともに、<u>不登校児童・生徒への個別の支援の充実により</u>、不登校児童・生徒の社会的自立に資する取組を推進します。」に修正しました。	指導室
49	施策3	39	4-1について、「当分の間」という表現は、教育プランに記載するものとして適さないのではないか。「国の動向を見据えながら継続する」等の表現が適切なのではないか。	「当分の間」を削除しました。	給食センター
50	施策3	40		成果指標について、総合計画との整合を図りました。 ①「<u>校内の全てのトイレを洋式化した学校の割合</u>」を追加しました。 ②「<u>LED更新済みの校舎及び体育館が100%となった学校の割合</u>」を「<u>校内全ての照明器具をLED化した学校の割合</u>」に修正しました。 ③「<u>学校給食における地場産食材の使用割合</u>」を「<u>学校給食で地場産食材を使用した日数の割合</u>」に修正し、現状値を「<u>7.7%</u>」から、「<u>77.3%</u>」に、目標値を「<u>調整中</u>」から「<u>85%</u>」に修正しました。	学校施設課 学務保健課
51	施策1	全体	「子ども」・「子供」の表記が混在している理由は何か。	教育委員会で使用する場合は、漢字表記としていますが、市役所全体では、「子ども」の表記としています。このため、施設名称は「子ども」と表記しているため、表現を分けています。	教育総務課
52	—	全体		各施策に「6 ICT機器の活用」を追記しました。	教育総務課